

平成24年 3月22日
都市局都市部交通政策課
電話 245-5352
千葉都市モノレール株式会社
総務部企画課
電話 287-8216

千葉市政担当記者 様

千葉モノレール新型車両「アーバンフライヤーゼロタイプURBAN FLYER 0形」内覧・試乗会の開催
並びに営業運転開始日の決定について

千葉都市モノレール株式会社（本社：千葉市稲毛区萩台町 社長：大澤雅章）では、現在、
新型車両「アーバンフライヤーゼロタイプURBAN FLYER 0形」の導入作業を進めているところですが、平成24年4月
12日に内覧・試乗会を開催しますので、お知らせします。

1 日 時

平成24年4月12日（木）10：00～11：00

2 場 所

千葉モノレール動物公園駅

3 乗車区間

動物公園駅～千葉駅～動物公園駅

4 内覧・試乗会内容

- ・動物公園駅において車内の見学
- ・動物公園駅から千葉駅までの1往復試乗
- ・車両基地において取材撮影（報道機関のみ）

5 参加予定者

熊谷俊人（千葉市長）、小川智之（千葉市議会議長）、奥井憲興（副議長）
小松崎文嘉（都市建設委員長）、小田求（副委員長）
在市・在京報道機関
新型車両デザイン検討委員会委員

6 営業運転開始日

平成24年7月8日（日）

以上

千葉モノレール新型車両「アーバンフライヤー URBAN FLYER ゼロタイプ 0形」内覧・試乗会概要

1. 内覧・試乗会の開催の目的

これまで、プロモーション用ラッピングを施して、終電後の深夜に車両の性能確認等のテスト運転を実施してまいりましたが、いよいよ4月上旬に新型車両「アーバンフライヤー URBAN FLYER ゼロタイプ 0形」のオリジナルデザインがお目見えします。

今回のプロモーション用ラッピングを剥がす機会を捉え、関係者や報道機関の皆様をお招きし、平成24年4月12日に新型車両「アーバンフライヤー URBAN FLYER ゼロタイプ 0形」の内外装をご覧いただくとともに、新しいテイストの乗り心地についても味わっていただくため、内覧・試乗会を行います。

内覧・試乗会では、千葉都市モノレール株式会社大澤社長のエスコートにより、熊谷俊人千葉市長、新型車両デザイン検討委員会の委員の皆様にご乗車いただくとともに、千葉市民をはじめ多くの方々に、「アーバンフライヤー URBAN FLYER ゼロタイプ 0形」の魅力をお伝えいただきたく、報道関係の皆様にもご乗車を願いたします。

2. オリジナルデザインの披露

新型車両「アーバンフライヤー URBAN FLYER ゼロタイプ 0形」は、千葉モノレール初のデザインチェンジとなります。これまでのアルミ地の無機質なデザインからイメージを大きく変え、都市の空をイメージさせる鮮やかなブルーを基調とし、先頭部を大胆に斜めにカットしたウェッジラインを採用。飛行機雲をイメージしたアクセントラインをあしらい、懸垂式の車両形状の特徴と個性を強調するエクステリアデザインとなっています。

一方、インテリアについては、ガラスエリアを拡大。眺望性が向上し、千葉モノレールでしか味わうことができない眼下に広がるアーバンビューを体験することができます。

また、今回の新型車両には、従来の車両との差別化を図るために、千葉氏ゆかりの月星紋を基調に都市空間を浮遊する様子を表現したアーバンフライヤー URBAN FLYERのシンボルマークを使い、特別なイメージを演出しました。

新型車両「アーバンフライヤー URBAN FLYER ゼロタイプ 0形」は、単なる移動手段ではなく、乗ることが目的となる車両となるよう、視覚的にも千葉モノレールならではの個性を強調する内外装デザインとし、普段の通勤通学のお客様はもとより、これまで千葉モノレールに乗ったことのないお客様の『乗ってみたい』を醸成する車両となっています。

営業運転開始後は、眺望性の高さやスムーズな乗り心地を生かし、沿線の景色を楽しむイベント列車の運行をはじめ、千葉モノレールのイメージリーダーとして、千葉市の景色を彩るアイテムとして露出を図ってまいります。

3. 今後のスケジュール（主な予定）

- ・ 4月12日（木） 関係者内覧・試乗会
- ・ 5月上旬～ 運転士訓練運転
- ・ 6月下旬 一般市民向け試乗会
- ・ 7月8日（日） 営業運転開始